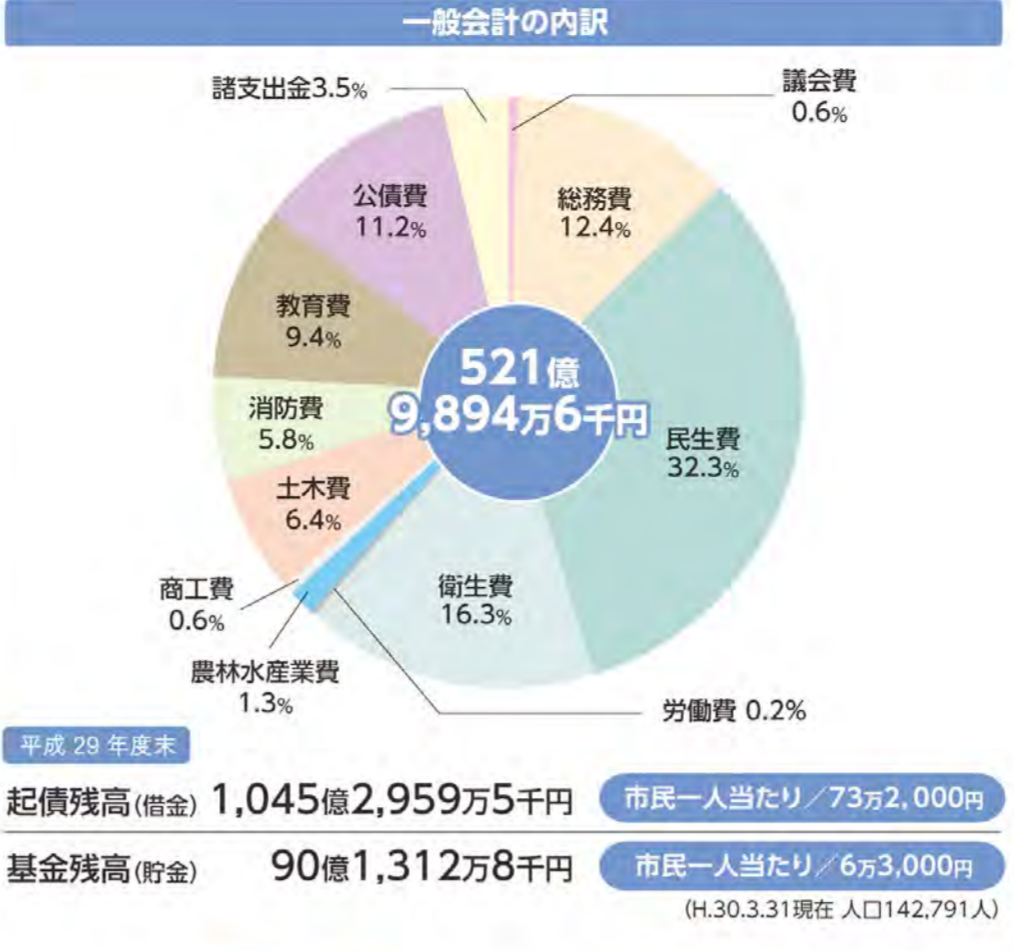


# 平成29年度 一般会計決算

## 521億9,894万6千円

### 財政硬直化を示す経常収支比率\*は1.1%改善し98.1%



#### 【9月定例会】

平成29年度決算が審議され、一般会計では、民生費（福祉関係）が前年度比0.2%減となりましたが、少子高齢化を表すように全体の約3分の1（32.3%）を占めています。

市議会では、議長、監査委員を除く議員23名で構成する決算特別委員会を設置し、3常任委員会を単位とする分科会において、昨年度決算の審議を行いました。主な質疑内容は次の通りです。

#### 【地域づくり推進事業費について、昨年度事業の総括を問う】

昨年度は小中一貫教育一貫校の説明会やシンポジウムを実施し、様々なご意見をいただいた。これを受け、市長からは本会議で「事業を進めるもの、場所については一旦白紙」との答弁がなされ、これら踏まえ、地域の皆さんと話し合いが出来るように多度地区自治会連合会に協力をお願いしている。また、情報発信が大切と考え、現在は自治会長と対話ができるように準備している。

#### 【地域づくり推進事業費について、昨年度事業の総括を問う】

昨年度は小中一貫教育一貫校の説明会やシンポジウムを実施し、様々なご意見をいただいた。これを受け、市長からは本会議で「事業を進めるもの、場所については一旦白紙」との答弁がなされ、これら踏まえ、地域の皆さんと話し合いが出来るように多度地区自治会連合会に協力をお願いしている。また、情報発信が大切と考え、現在は自治会長と対話ができるように準備している。

# くわな市議会だより

平成30年12月1日号 第24号  
発行日 平成30年12月1日

#### 【平成30年度における学校の熱中症の発生状況は?】

平成30年の夏は記録的な猛暑で、8月にはエアコン設置を求め多くの署名が市の教育委員会に提出されました。10月には、桑名市議会よりエアコンの早期整備に関する要望書も提出されました。11月臨時会では、小学校普通教室と幼稚園保育室へのエアコン設置のための補正予算も計上されました。本年度の議会ではエアコン導入に関する質問が続き、なされました。主な質問は以下の通りです。

#### 【エアコン導入に関する署名が署名された皆さんの思いを】

非常に重く受け止めている。多方面から要望も受けており、エアコン設置に向けて取り組んでまいります。

#### 【エアコン導入の費用がかかるのか?】

平成18年に中学校へエアコンを導入した際は、1教室あたり、200万円程度かかった。現在は全国的にエアコン設置に向けた動きにより、費用が軽減されている。

#### 【エアコン導入に関する署名が署名された皆さんの思いを】

非常に重く受け止めている。多方面から要望も受けており、エアコン設置に向けて取り組んでまいります。

#### 【エアコン導入の費用がかかるのか?】

平成18年に中学校へエアコンを導入した際は、1教室あたり、200万円程度かかった。現在は全国的にエアコン設置に向けた動きにより、費用が軽減されている。

# エアコンに関する熱い議論。2018年。

#### 【11月臨時会で補正予算を計上した理由は?】

10月に国の補正予算が示され、それに早急に対応するためには、9月議会の時点で考えていたスケジュール感

#### 【今後のスケジュールについて】

安倍総理の「全ての学校にエアコンを付けていく。直ちに予算を獲得して、来年の夏までに間に合うように対応してまいります」という発言に沿った計画と、施工業者が参加しやすい条件を十分協議し、来年の夏に向けてエアコンが設置できるように努めていく。

#### 【9月定例会】

平成29年度決算が審議され、一般会計では、民生費（福祉関係）が前年度比0.2%減となりましたが、少子高齢化を表すように全体の約3分の1（32.3%）を占めています。

#### 【地域づくり推進事業費について、昨年度事業の総括を問う】

昨年度は小中一貫教育一貫校の説明会やシンポジウムを実施し、様々なご意見をいただいた。これを受け、市長からは本会議で「事業を進めるもの、場所については一旦白紙」との答弁がなされ、これら踏まえ、地域の皆さんと話し合いが出来るように多度地区自治会連合会に協力をお願いしている。また、情報発信が大切と考え、現在は自治会長と対話ができるように準備している。

#### 【地域づくり推進事業費について、昨年度事業の総括を問う】

昨年度は小中一貫教育一貫校の説明会やシンポジウムを実施し、様々なご意見をいただいた。これを受け、市長からは本会議で「事業を進めるもの、場所については一旦白紙」との答弁がなされ、これら踏まえ、地域の皆さんと話し合いが出来るように多度地区自治会連合会に協力をお願いしている。また、情報発信が大切と考え、現在は自治会長と対話ができるように準備している。

#### 【指定管理者制度導入 38施設を直営へ】

指定管理者制度導入施設のうち、平成30年度末で期間満了となる38施設を、平成31年4月から直営化とする関連議案14議案の提出と補正予算債務負担行為11件が計上されました。主な質疑や討論は次の通りです。

#### 【9月定例会】

38施設の直営化に伴う費用として、限度額7億9千万円の債務負担行為が計上されているが、算定基準は?

本市は平成18年度から指定管理者制度を導入し、市民サービスの向上や経費削減といった一定の成果を上げてきた。その後10年が経過し、制度改正や規制緩和があり、指定管理以外にも民間活用の活用ができるようになってきた。そこで、新たな施設運営のあり方を制約のない状態で再検討するために、38施設を一旦直営化し、それに伴う人件費や契約費用等を算定している。

#### 【指定管理者制度導入 38施設を直営へ】

指定管理者制度導入施設のうち、平成30年度末で期間満了となる38施設を、平成31年4月から直営化とする関連議案14議案の提出と補正予算債務負担行為11件が計上されました。主な質疑や討論は次の通りです。

#### 【9月定例会】

38施設の直営化に伴う費用として、限度額7億9千万円の債務負担行為が計上されているが、算定基準は?

本市は平成18年度から指定管理者制度を導入し、市民サービスの向上や経費削減といった一定の成果を上げてきた。その後10年が経過し、制度改正や規制緩和があり、指定管理以外にも民間活用の活用ができるようになってきた。そこで、新たな施設運営のあり方を制約のない状態で再検討するために、38施設を一旦直営化し、それに伴う人件費や契約費用等を算定している。

#### 【指定管理者制度導入 38施設を直営へ】

指定管理者制度導入施設のうち、平成30年度末で期間満了となる38施設を、平成31年4月から直営化とする関連議案14議案の提出と補正予算債務負担行為11件が計上されました。主な質疑や討論は次の通りです。

#### 【9月定例会】

38施設の直営化に伴う費用として、限度額7億9千万円の債務負担行為が計上されているが、算定基準は?

本市は平成18年度から指定管理者制度を導入し、市民サービスの向上や経費削減といった一定の成果を上げてきた。その後10年が経過し、制度改正や規制緩和があり、指定管理以外にも民間活用の活用ができるようになってきた。そこで、新たな施設運営のあり方を制約のない状態で再検討するために、38施設を一旦直営化し、それに伴う人件費や契約費用等を算定している。

#### 【桑名駅前複合公共施設「サンファール北館」の売却について】

桑名駅前複合公共施設「サンファール北館」の売却について協議されました。今後のサンファール北館の一時保育所さんさんルーム、サテライトオフィス、物産観光案内所について、容易に今のまま残すのではなく、左図のような将来的な構想を踏まえ検討を行い、また、将来的なあり方が確定するまでの暫定的措置として、その機能を残す場合も、コストの見直しを行うことを全体方針とすることとした。この4施設の今後の対応については市からの報告を掲載します。

#### 【一時保育所さんさんルーム】

長時間の預かりは、給食の提供が必要なため、既に一時預かりを行っている桑陽保育所などで受け入れられる。短時間（1〜2時間）で新たな一時預かりを開始して受け入れを予定している。

#### 【サテライトオフィス行政窓口】

利用件数も多く、今後駅周辺に新たな行政窓口の整備を考えている。その整備ができるまでの暫定措置を検討中である。

#### 【物産観光案内所】

現状はパンフレットを置いておくだけで、桑名メイトに人を配置して物産観光案内所を設置していることから、売却後は桑名メイトのみに一本化する。また、将来的には桑名メイトからも退去しなればならないので、現在、桑名駅近くで、観光客にも分かりやすい移転場所を検討中である。

#### 【桑名市議会初! 議員提案による政策条例を可決】

9月5日の本会議において、議員提案の桑名市路上喫煙の防止に関する条例が出席議員全員の賛成で可決・制定されました。受動喫煙による健康被害、タバコの吸い殻のポイ捨てによる都市環境の悪化が問題になるなか、条例は、市内全域で路上喫煙とポイ捨てをしないように努めなければならないこととして、違反した場合は2万円以下の過料を科す路上喫煙禁止区域を設定しました。（下図の赤色部分）

これまで、桑名市議会では、市民の皆さんの受動喫煙による健康被害を防止することを目的に、桑名市議会では初となる議員提案による政策条例として、受動喫煙防止に向けた条例の制定を目指し、議会改革推進特別委員会でも議論してきました。これは、2年前の高校生議会でも提案があったほか、市民の皆さんからの要望を受けてのものでした。

条例制定にあたっては、パブリックコメントや議会報告会において幅広くご意見をいただき御礼申し上げます。

#### 【桑名市議会初! 議員提案による政策条例を可決】

9月5日の本会議において、議員提案の桑名市路上喫煙の防止に関する条例が出席議員全員の賛成で可決・制定されました。受動喫煙による健康被害、タバコの吸い殻のポイ捨てによる都市環境の悪化が問題になるなか、条例は、市内全域で路上喫煙とポイ捨てをしないように努めなければならないこととして、違反した場合は2万円以下の過料を科す路上喫煙禁止区域を設定しました。（下図の赤色部分）

これまで、桑名市議会では、市民の皆さんの受動喫煙による健康被害を防止することを目的に、桑名市議会では初となる議員提案による政策条例として、受動喫煙防止に向けた条例の制定を目指し、議会改革推進特別委員会でも議論してきました。これは、2年前の高校生議会でも提案があったほか、市民の皆さんからの要望を受けてのものでした。

条例制定にあたっては、パブリックコメントや議会報告会において幅広くご意見をいただき御礼申し上げます。

#### 桑名市議会初! 議員提案による政策条例を可決

9月5日の本会議において、議員提案の桑名市路上喫煙の防止に関する条例が出席議員全員の賛成で可決・制定されました。受動喫煙による健康被害、タバコの吸い殻のポイ捨てによる都市環境の悪化が問題になるなか、条例は、市内全域で路上喫煙とポイ捨てをしないように努めなければならないこととして、違反した場合は2万円以下の過料を科す路上喫煙禁止区域を設定しました。（下図の赤色部分）

これまで、桑名市議会では、市民の皆さんの受動喫煙による健康被害を防止することを目的に、桑名市議会では初となる議員提案による政策条例として、受動喫煙防止に向けた条例の制定を目指し、議会改革推進特別委員会でも議論してきました。これは、2年前の高校生議会でも提案があったほか、市民の皆さんからの要望を受けてのものでした。

条例制定にあたっては、パブリックコメントや議会報告会において幅広くご意見をいただき御礼申し上げます。

#### 桑名駅前複合公共施設「サンファール北館」の売却について

桑名駅前複合公共施設「サンファール北館」の売却について協議されました。今後のサンファール北館の一時保育所さんさんルーム、サテライトオフィス、物産観光案内所について、容易に今のまま残すのではなく、左図のような将来的な構想を踏まえ検討を行い、また、将来的なあり方が確定するまでの暫定的措置として、その機能を残す場合も、コストの見直しを行うことを全体方針とすることとした。この4施設の今後の対応については市からの報告を掲載します。

#### 【一時保育所さんさんルーム】

長時間の預かりは、給食の提供が必要なため、既に一時預かりを行っている桑陽保育所などで受け入れられる。短時間（1〜2時間）で新たな一時預かりを開始して受け入れを予定している。

#### 【サテライトオフィス行政窓口】

利用件数も多く、今後駅周辺に新たな行政窓口の整備を考えている。その整備ができるまでの暫定措置を検討中である。

#### 【物産観光案内所】

現状はパンフレットを置いておくだけで、桑名メイトに人を配置して物産観光案内所を設置していることから、売却後は桑名メイトのみに一本化する。また、将来的には桑名メイトからも退去しなればならないので、現在、桑名駅近くで、観光客にも分かりやすい移転場所を検討中である。

#### 指定管理者制度導入 38施設を直営へ

指定管理者制度導入施設のうち、平成30年度末で期間満了となる38施設を、平成31年4月から直営化とする関連議案14議案の提出と補正予算債務負担行為11件が計上されました。主な質疑や討論は次の通りです。

#### 【9月定例会】

38施設の直営化に伴う費用として、限度額7億9千万円の債務負担行為が計上されているが、算定基準は?

本市は平成18年度から指定管理者制度を導入し、市民サービスの向上や経費削減といった一定の成果を上げてきた。その後10年が経過し、制度改正や規制緩和があり、指定管理以外にも民間活用の活用ができるようになってきた。そこで、新たな施設運営のあり方を制約のない状態で再検討するために、38施設を一旦直営化し、それに伴う人件費や契約費用等を算定している。

#### 中央公民館は「パブリックセンター」に名称変更

多角的利用が可能に 現利用者の活動は担保

市は、公共施設等総合管理計画において、公共施設のあり方を見直し、総量（延床面積）を50年間で33%削減する等の方針を示しました。この方針を踏まえ、市は昨年4月、中央公民館の利用者に対して、諸課題を整理した後に閉館するため、活動場所の移動が必要であることを説明しました。これをきっかけに、利用者は市に対して、利用団体の代表者会議において今後の方針等の説明を行うよう求められました。

その後市と利用者との協議は続けられ、本年1月22日には、市議会と市民との意見交換の場「いきいきトーク」が開かれ、市議会議員6名と利用者29名で意見交換を行いました。

#### 【9月定例会】

社会教育法によって利用目的が制限される「公民館」から、空いている時間帯における貸館利用等、営利を目的とした活用を可能とし、収益性の向上を図れる施設へと機能転換するため、桑名市パブリックセンター条例を制定する議案が上程されました。

市より、「現利用者の強い存続希望を踏まえ、活動を